

「情報公開文書」

研究課題名：

腹部超音波検診マニュアル改訂版での脂肪肝と慢性肝障害疑いの検討

研究責任者：

公益財団法人 宮城県対がん協会 検査課 大水智恵

1. 研究の対象

2021年4月～2022年3月、2023年4月～2024年3月にがん生活習慣病健診にて腹部超音波検査を繰り返し受診した方

2. 研究目的・方法

腹部超音波検診マニュアルが2021年に改訂され、これまで超音波所見では脂肪肝と判定していた中から慢性肝障害疑いと判定される症例が生じることとなりました。超音波所見で脂肪肝と判定される群と慢性肝障害疑いと判定される群では、肝機能が異なることを我々は以前の研究で見出しました。今回は、この2群の経過を追うことで、肝機能の変化、また肝線維化の程度の変化を検討します。

昨今問題となっているNASH（非アルコール性脂肪肝炎）の進行は、肝線維化が予後に関わると言われています。脂肪肝の経過と肝線維化の関係を見出し、脂肪肝の事後指導の在り方を検討することは、NASHからの肝がん発生の抑制へつなげることができると考えます。

研究期間は倫理審査承認後～2025年3月31日までとなります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

検査日、受診者番号、受付番号、超音波判定、血液データ（AST、ALT、 γ -GTP、中性脂肪、血糖、総コレステロール、コリンエステラーゼ、血小板）、身長、体重、体脂肪、BMI、血圧、飲酒量、糖尿病治療歴

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて受診者さまもしくは受診者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも受診者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 宮城県対がん協会 検査課 022-263-1525(内線 590) 大水智恵